

情報処理科・経営管理科 2年A・B・C・D組

| | | | |
|-------|---------------|------|-------------------------|
| 教科名 | 地理歴史 | 科目名 | 世界史A (2単位) |
| 使用教科書 | 明解世界史A (帝国書院) | 副教材等 | 明解世界史図説エスカリエ 十訂版 (帝国書院) |

1 科目のねらい (目標)

近現代史を中心とする世界の歴史を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、現代の諸課題を歴史的観点から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

2 科目・授業の内容と進め方

基本的な知識や歴史用語を確認し、人物や出来事などのエピソードを取り混ぜながら、世界の歴史の理解を踏まえて、現代の人類が直面する課題を政治、経済、社会、文化、宗教、生活など様々な観点から考察できるように授業を展開していきます。

授業内容の確認としてのプリントでの作業や、小テストを行い知識の定着を行いながら、50分間講義のみにならないように留意して、生徒一人一人の自主的活動ができるように授業を展開していきます。

定期考査は、歴史的用語の理解と定着、授業の中で作業的に行うプリントなどから、自ら考察できるような問題を出題します。

3 学習の方法

- ・ 授業を大切にして、授業の中で理解し吸収できるように集中して聞き、ノートをとりましょう。
- ・ 小テストや定期考査に向けて、日ごろからノートの整理をしましょう。
- ・ 時事的事柄の過去について、「どんな歴史があるのだろう」と常に疑問を持つように心がけましょう。

4 課題・補習について

- ・ 定期的に小テストを行います。
- ・ 定期考査後、理解が低い場合、追試などの補習を行います。

情報処理・経営管理科 2年A・B・C・D組

| | | | |
|-----|------|-----|-----------|
| 教科名 | 地理歴史 | 科目名 | 世界史A（2単位） |
|-----|------|-----|-----------|

5 年間の学習計画

| 月 | 単元名 | 学習する内容 | 評価方法 (課題等) |
|-----------------------|--|---|---------------------------------|
| 4 | 世界史へのいざない 1部 世界の一体化と日本 1章 前近代の諸文明 序説 人類の始まり 1節 東アジアの文明 | 自然環境と歴史 ①中国に生まれる統一国家 ②東アジアのもう一つの勢力 ③東アジアの国際的な大王朝 ④諸民族によって統治された時代 | 授業態度 ノート記入 プリント作業 小テスト |
| | 2節 南アジアの文明 3節 東南アジア 4節 西アジア・北アフリカの文明 | ①数々の宗教が成立した南アジア ①外来文化を吸収した東南アジア ①オリエントの古代文明 ②イスラームの誕生と広がり ③イスラームの栄光と分裂 | |
| 5 | 5節 ヨーロッパの文明 | ①ヨーロッパ文明の源流 ②祈る人・戦う人・働く人 ③町と国の発達 | 前期中間考査 |
| 6 | 6節 南北アメリカの文明 7節 ユーラシアの交流圏 | ①独自の文明を築きあげた南北アメリカ ①ユーラシアを結ぶ陸の道・海の道 | |
| 7 | 2章 一体化に向かう世界 1節 繁栄するアジア | ①モンゴル帝国のあとにおこった諸大国 ②イスラーム諸王朝の繁栄 ③明の繁栄 ④清の繁栄 ⑤交易で結びつく東アジア諸国 | 授業態度 ノート記入 プリント作業 小テスト |
| | 2節 大航海時代と新たな国家の形成 | ①ヨーロッパのめざめ ②大航海時代の始まり ③ヨーロッパの新しい国際関係 ④ヨーロッパ諸国の国づくりと文化の発展 ⑤アジア・アメリカへ進出するヨーロッパ | |
| 8 ・ 9 | 3章 欧米の工業化とアジア諸国の動揺 1節 ヨーロッパとアメリカの諸革命 | ①イギリスから独立するアメリカ ②ヨーロッパ近代化の出発点 ③ナポレオンのヨーロッパ支配からウィーン体制へ ④フランス革命と社会生活の変化 ⑤大西洋を越えて広がる革命の波 ⑥産業革命という大変革の開始 ⑦資本主義の発展と社会主義運動の発生 | 前期期末考査 |
| | 2節 自由主義・ナショナリズムの進展 | ①1848年 ②「世界の工場」イギリス ③国民国家の発展と列強の成立 ④ロシアの拡大と改革 ⑤南北戦争と戦後の発展 ⑥科学の世紀 | |
| | 3節 アジア諸国の動揺 | ①オスマン帝国の弱体化 ②侵略に抵抗するイスラーム諸国 ③ムガル帝国の崩壊とインド大反乱 ④東南アジアの植民地化 | 授業態度 ノート記入 プリント作業 小テスト |
| | 4節 東アジアの大変動 | ①東アジアと欧米列強 ②アジアにおける工業化と日清戦争 ③東アジアをめぐる国際関係 ④孫文が導いた辛亥革命 | |
| 10 | 2部 地球社会と日本 1章 現代社会の芽生えと世界大戦 1節 現在につながる社会の形成 | ①大衆社会の出現 ②世界を分割する帝国主義 ③世界の一体化と人口移動 | 後期中間考査 |
| | 2節 第一次世界大戦がもたらしたもの | ①ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張 ②総力戦となった第一次世界大戦 ③ロシア革命と民族の問題 ④ウィルソンとヴェルサイユ体制 ⑤ヨーロッパの荒廃と復興 ⑥アメリカの繁栄と大衆文化 | |
| 12 | 3節 “民族自決”を求めて 4節 経済危機から第二次世界大戦へ | ①中東・インドの民族運動 ②東アジアの民族運動 ①世界恐慌とローズヴェルト ②ファシズムの台頭 ③経済不況から日中戦争へ ④ヒトラーの要求と第二次世界大戦 ⑤被害の拡大と戦争の終わり | 授業態度 ノート記入 プリント作業 小テスト |
| | 2章 冷戦から地球社会へ 1節 冷たい戦争の時代 | ①新たな対立と協調の模索 ②対立する二つの陣営 ③達成されるアジアの独立 ④多極化する世界 ⑤中東戦争とイスラーム復興 ⑥アメリカ・ソ連の緊張と緩和 | |
| 1 ・ 2 ・ 3 | 2節 冷戦終結への道のり | ①ゆらぐアメリカと先進各国の変化 ②経済発展に取り組むアジア諸国 ③冷戦の終結と変わる世界構造 | 学年末考査 |
| | 3節 地球社会への歩み | ①グローバル化する社会と経済 ②超大国アメリカと中東情勢 ③日本を取り巻くアジアの動き ④地球的課題と解決への努力 | |
| | 4節 持続可能な社会を目指して | ①環境保全への取り組み ②人間の権利と自由の保障 ③対立から異文化との共生へ ④共に生きる世界を築くために | |
| | | | |